

これからの時代に 求められる『リーダーの行動原則』

物事の本質をつかみ、危機予知能力を高め問題発生を未然に防ぐ方法を具体的に解説

日時：2006年8月17日(木) 10:00am ~ 4:30pm / 会場：新宿エルタワー8階(裏面ご参照)

講師 経営労務問題研究所 代表 経営コンサルタント ^{はらだ けんいちろう} 原田 虔一郎氏

セミナーのねらい 対象 経営幹部、管理者、リーダーの皆さま

今までの幹部教育の主流は、問題解決のノウハウを修得させるものでした。しかし、時代の潮流を良く見るとこれからは、問題が発生した場合企業の存亡に大きくかかわると言っても過言ではないでしょう。このような問題発生を未然に防ぐためには、企業の中核を担うリーダーが、危機予知能力を身につけることが極めて重要です。

そのためには、原点に回帰し「物事の本質」をつかむ訓練が必要とされています。

本セミナーでは、新しい時代の潮流が求める「リーダーの役割と責任(行動原則)」を、事例研究等の演習を交え具体的に修得いただけるよう熱くご指導いたします。

カリキュラム

録音はご遠慮願います。

- オリエンテーション
 - (1)変革せよ!
意識を変えよ!
ムダを排除せよ!時空管理をせよ!
営業力を強化せよ!
日々管理に徹せよ!
 - (2)改革しよう
- 「戦後の日本経済と経営環境」に見るリーダーの正しい有り方(基本)を学ぼう
~我々はどう生きてきたか、それは正しかったか!~
 - (1)昭和20年代~60年代
戦後の復興期から生活必需品(ウォンツ)の時代へ
 - (2)昭和60年代~平成3年代
バブル経済時代
 - (3)平成2年代~平成5年代
旧体制崩壊の時代
 - (4)平成6年代~平成7年代
新しい時代を模索する時代
 - (5)平成8年代~平成9年代
新しい時代の基礎づくりの時代
 - (6)平成10年代
経営大戦争時代の幕開け
 - (7)平成11年代
経営大戦争時代から喰うか喰われるかの時代へ
 - (8)平成12年代~平成15年代
21世紀へ助走期間、そして幕開けへ
 - (9)平成16年
変革から改革へ
 - (10)平成17年
新興勢力に負けるな!
- 原点回帰の管理手法
 - (1)問題解決の手順
 - (2)部下を動かす話し方
 - (3)原田流リエンジニアリング
 - (4)指示命令で意欲の喚起と共通認識を!
 - (5)掘り下げ質問をせよ
- プロリーダーの役割
 - (1)リーダーに期待される条件
 - (2)望ましいリーダー像
 - (3)部下がやる気を感じる時
 - (4)部下がやる気を失う時
 - (5)部下がリーダーに望むこと
 - (6)コンセブチュアルスキル(総合判断力)を高めよ
 - (7)管理の5大機能をチェックしよう
- リーダーシップの第一歩はヘッドシップにあり
 - (1)ヘッドシップを発揮せよ
 - (2)リーダーのリーダーシップ
 - (3)リーダーシップとは
 - (4)会議でのリーダーシップ(プレゼンの仕方)
- 部下指導育成法
 - (1)教育5つの側面
 - (2)指導の心得(叱り方)
 - (3)カウンセリングのポイント
 - (4)信頼されるリーダーの条件
- これからのリーダーに求められるもの
 - (1)危機予知能力を身につける
 - (2)物事の本質のつかみ方
 - (3)仕事の処理の仕方 ~朝礼と終礼~
 - (4)必達目標(コミットメント)に挑め
 - (5)上司への対処法
 - (6)パフォーマンス機能強化のために
 - (7)メンテナンス機能強化のために
 - (8)部下との正しい接し方
- 演習
 - (1)あなたならどうする ~事例研究~
 - (2)40字要約の勧め
- まとめ





講師 経営労務問題研究所 代表 経営コンサルタント **原田 虔一郎氏**

昭和22年岡山県生まれ。45年広島商科大学（現修道大学）経済学部卒業。同年広島硝子工業株式会社入社。人事・営業の第一線で活躍、各部門の管理職を経験の後、日本マネジメント協会に入社。同協会の経営コンサルタント、取締役理事を経て、63年に経営労務問題研究所を設立し、現在に至る。
1100社を超える企業を指導し、社員を「燃える集団」へと変貌させ、儲かる体質へと企業を変革させてきた。常に経営の現場に身を投じ、自らが独自開発した数々の手法で経営指導と幹部の育成指導を行っている。そして、その人間味溢れる熱血指導は大変わかりやすく実践的と好評。
【著書】『嘆く上司!腹をくれば部下は動く』(日本実業出版)『部下をもったら腹をくれ!』『営業マンの基本マニュアル60』(オーエス出版)『経営戦略策定12ヵ月プログラム』『経営危機回避の方法』(PHP研究所)『40字要約で仕事はどんどんうまくいく』(アーク出版)『就業規則見直しに欠かせない!すぐに使える服務規律と運用術』(日本法令)他多数。

定員 80名 申込み先着順 (お申込みはお早めにお願いたします)

お申込み手続き

- お申込み方法 下記の「受講申込書」にご記入のうえ、**ファクシミリ**で当社宛にお送りください。折り返し「受講証」と「請求書」をお送りいたします。
当社のMURCホームページ (<http://www.murc.jp>) 経由でもお申込みいただけます。
- 受講料のお支払い方法 **銀行振込の場合...開催日の2営業日前(土/日/祝日を除く)までにお振込みください。振込手数料は御社でご負担ください。なお、領収証は発行いたしません。「振込金受取書」を領収証としてご使用ください。SQUET又はDBC-DC法人ゴールドカードの場合...カードご精算日にご指定の口座より引き落としとなります。三菱東京UFJ銀行「口座振替」...ご精算日にご登録された口座より引き落としとなります。**
- 受講お取消し 開催日の**2営業日前(土/日/祝日を除く)までにご連絡**ください。お一人様キャンセル料1,050円を申し受けご返金いたします。その後は受講料の払い戻しはいたしませんのでご了承ください。

受講料 (テキスト代を含む/昼食代は含みません)

*1社2名以上受講の場合は、1名につき2,100円の割引をいたします。

SQUET特別会員	23,100円	(うち消費税 1,100円)
SQUET一般会員	26,250円	(うち消費税 1,250円)
提携先会員	28,350円	(うち消費税 1,350円)
会員以外	33,600円	(うち消費税 1,600円)

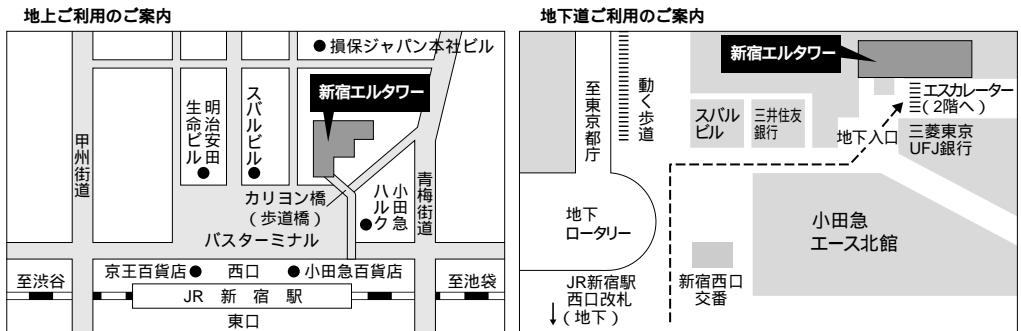
お申込み・ご照会先

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
〒163-1508東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー8F
TEL (03) 3346-2911 FAX (03) 3346-2915
Eメール seminar-t@murc.jp
MURCホームページ <http://www.murc.jp>
SQUET URL <http://www.squet.jp>

会場案内

東京都新宿区西新宿1-6-1
新宿エルタワー 8F

JR線・京王線・小田急線・西武線・丸の内線・都営新宿線新宿駅西口・都営大江戸線新宿西口駅より地下道を抜け、エスカレーターを使い2階エレベーターホールからA3-12のエレベーターを利用し8階へ。徒歩6分。



上記「お申込み手続き」を承諾のうえ申し込みます。

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社宛

FAX(03)3346-2915 MURCホームページ <http://www.murc.jp>

受講申込書		求められる『リーダーの行動原則』		2006年 8/17(木)	セミナー番号 110
該当する番号を で囲んでください。 1. SQUET特別会員 3. 提携先会員 2. SQUET一般会員 4. 会員以外 (三菱東京UFJ銀行お取引店) 支社・支店				受講料 (名分) 円 支払方法 該当する番号を で囲んでください。 1. 三菱東京UFJ銀行「口座振替」 2. SQUET-DC法人ゴールドカード 3. 銀行振込	
会社名	住所		〒		
TEL()	FAX()				
氏名		所属・役職名		Eメールアドレス	
派遣責任者					
セミナー受講者					
セミナー受講者					
セミナー受講者					

*ご記入いただきました個人情報は、当社の「個人情報保護方針」及び「個人情報の取扱いについて」(<http://www.murc.jp/profile/privacy.html>)に従って適切に取り扱います。
*ご記入いただきました個人情報は、本セミナーの運営や今後の企画のために利用させていただきます。また、セミナー講師に参加者名簿として提供することがあります。
*ご記入内容に不備がある場合は、改めて内容確認のご連絡を入れさせていただきます。
*なお、この情報を元に、今後のセミナー、サービス等のご案内をさせていただきます。ご案内のための新規登録が不要の場合は、にしをご記入ください。郵送のご案内 FAXのご案内 Eメールのご案内
*お預かりしている個人情報の開示、削除等のお申し出、その他のお問い合わせにつきましては、上記のご照会先までご連絡ください。